

特集 平成26年度 箕輪町の予算 未来につなぐまちづくり ～夢と希望に向けた積極予算～

平成26年度箕輪町の当初予算が、町議会3月定例会で可決され、一般会計は予算総額88億8,800万円と、平成25年度に比べ5,200万円（0.6%）減になりました。

しかし、実質的な予算は平成25年度から平成26年度に繰り越して実施する事業費を含め95億3,799万6,000円と、平成25年度当初比で約6億円（6.7%）の増となっています。これらの予算は、町民の皆さんの生活を支え、活力あふれるまちづくりのための積極予算として活用します。

町長インタビュー

心が豊かになり、暮らしに潤いのある、活力あるまちづくりを目指して



町長 平澤豊満

平成26年度の予算編成にあたり、施政並びに予算編成方針につきまして、私の基本的な所信を申し上げ、皆様のご理解とご協力をいただきますようお願いいたします。

昨今、アベノミクスの効果や、2020年の東京オリンピック・パラリンピックの開催決定などにより、日本の景気に明るさが見えてきました。4月からの消費税率引き上げによる景気の落ち込みも懸念されておりますが、政府は様々な景気対策、成長戦略を

打ち出しています。そのようななか、町では、従来より推進してきました「子育て支援・教育の充実したまちづくり」「安全安心なまちづくり」

の二つを拡充することにより、町民の皆さんの生活を支え、町の活性化を図り「住んでいて良かった」「住んでみたい」「まち箕輪の実現をさらに進めていきます。

未来を担う子どもたちのために

平成26年度の特徴的な事業として、教育面においてICT (Information and Communication Technology) いわゆる情報通信技術を活用した授業を取り入れた「考える子ども育成事業」に取り組みます。生徒が一人一台タブレットパソコンを使い、写真、ビデオ機能など多様な機能を活用し、生徒同士が学びの共有を図り、課題解決につなげる授業を実現するものです。長野県でも

平成26年度の重点分野

安全安心なまちづくり



箕輪町セーフコミュニティフォーラム2013

子育て支援・教育の充実したまちづくり



箕輪中学校の授業風景

全国的に広がりつつあるICT教育を広めていくため、箕輪中学校を「ICTを活用した先駆的・モデル的な実践研究パイロット校」として進めていくことになりました。県下では、中学校として唯一のモデル校ということもあり、ぜひとも重点的に取り組んでいきたいと考えています。

さらに、これまで成果をあげてきた「ひと味ちがう箕輪の子ども」育成事業を含め、保育園から中学校まで包括的な取り組みとして、箕輪の子どもを育てる施策を拡充していきます。

■「セーフコミュニティ」としての誇りを

町では、町民の皆さんのご協力のもと、平成24年5月12日に「セーフコミュニティ」の国際認証を取得いたしました。そこで、この認証取得日を「安全安心の日」に制定し、フォーラムやイベントを設けるなど町民の皆さんが、今後とも「安全安心なまちづくり」への意識を高めていけるようなきっかけ作りに役立てていきたいと考えていま

す。

また、町の街路灯・防犯灯のLED化を平成23年から4年間で進めており、平成26年度ですべて完了する予定です。防災や電力コストに対する意識が高まるなか、時流に沿った施策であったと感じています。

さらに、町民の皆さんの足を支えるみのちゃんバスですが、導入から10年が経過しました。そこで平成26年度は2台を入れ替える予定です。ぜひ、これまで以上に多くの町民の皆さん、特に高齢者の方に気軽にご利用いただき、町中に人々が行き交う活気あふれる町になることを期待しています。

また、ながた自然公園リニューアル事業を行い、より多くの方に利用していただくことで町の活性化につなげたいと思います。

■3期目の最終年の課題と新年度の抱負

町長として信念をもって臨んだこの3期11年半。できる

限りのことをさせていたただけたつもりですが、「箕輪町らしい図書館建設」についてはまだ実現できていません。しかし、この任期中に、町民の皆さんの意見も聞きながら、図書館づくりの骨格と方向性をかためて、新たな図書館建設への体制を整えたいと考えていますので、引き続きご協力のほどお願いいたします。

私自身、事業の推進に当たっては、常にスピードとコストを意識しながら進めていくことが重要だと考えています。こういう時代だからこそ、過去の踏襲ではなく、将来を見据えて変革を求めていかなくはなりません。

町として様々な施策を展開していきますので、町民の皆さんには、明るく、楽しく、前向きに暮らしていただけることを願っています。より住みよい、心豊かなまちづくりのために、ぜひ町民が一丸となり、力を合わせていきましょう。

※詳しい予算の内容は町ホームページでもご覧になれます。

新図書館建設への体制づくり



現在の図書館

地域交通の充実



現在のみのちゃんバス

農業・観光の振興

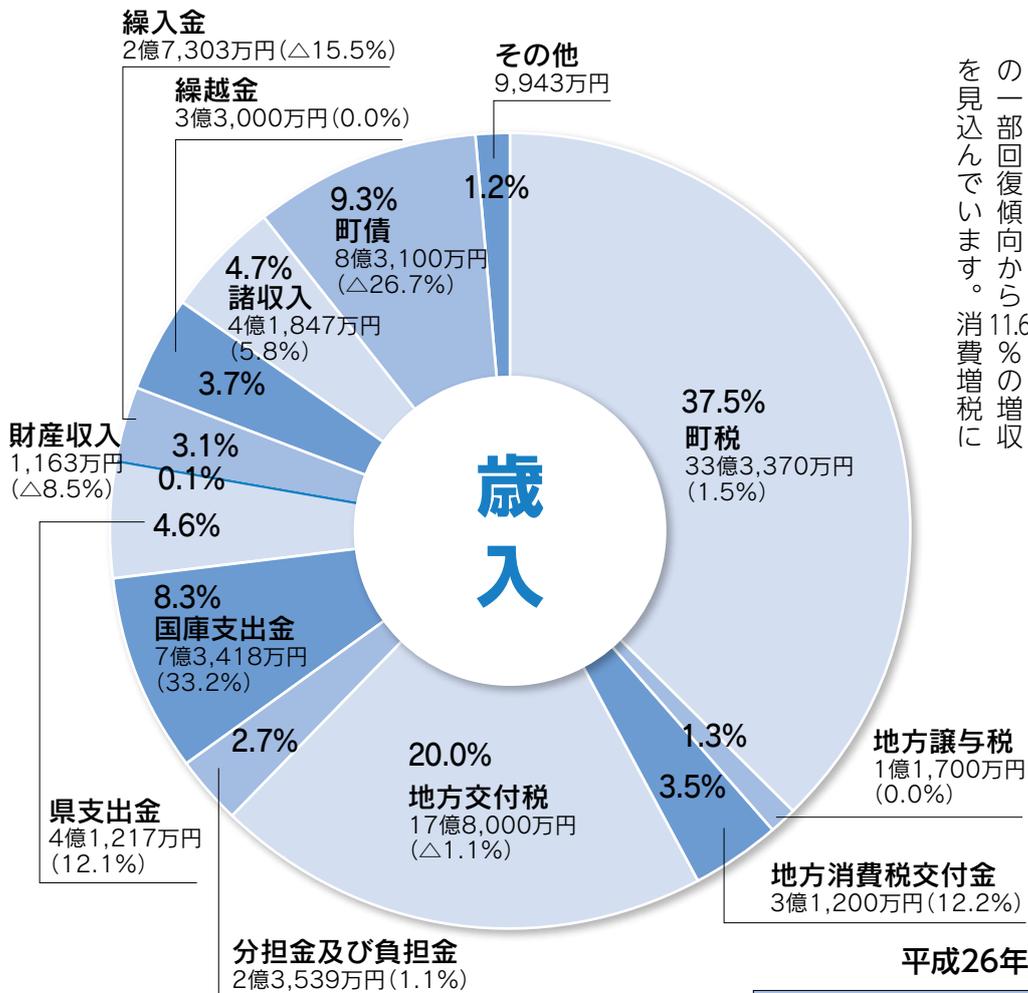


現在のながた自然公園

歳入の特徴

一般会計の歳入の中身を個別に見ていくと、町税については緩やかな回復傾向にあるものの、生活に好影響を与えるものには至っていないとの判断から、個人住民税は微増として1.9%の増、法人住民税については企業収益の一部回復傾向から11.6%の増収を見込んでいます。消費増税に

伴う地方消費税交付金の増が見込まれますが、消費税が地方交付税の財源にもなっているために、歳入全体では大きな増減はないものと思われれます。増税に伴う臨時福祉給付金事業、子育て世帯臨時特例給付事業の影響で国庫支出金が大きく伸びる見通しです。



平成26年度 会計別予算額

会計名	区分	予算額
普通会計	一般会計	歳入歳出予算額 88億8,800万円
国民健康保険特別会計	事業勘定	23億4,958万円
	施設勘定	8,201万円
後期高齢者医療特別会計	同上	2億3,707万円
介護保険特別会計	同上	17億8,465万円
小計		133億4,131万円
水道事業会計 (公営企業会計)	収益的収入	5億6,450万円
	収益的支出	6億6,635万円
	資本的収入	1,870万円
	資本的支出	2億0,839万円
下水道事業会計 (公営企業会計)	収益的収入	11億5,222万円
	収益的支出	11億5,222万円
	資本的収入	4億5,484万円
	資本的支出	8億6,631万円
合計 (小計+公営企業会計収益的支出)		151億5,988万円

※()は前年度増減比
端数調整の都合により、総額と合わない場合があります。

特別会計は、一般会計の歳入歳出と区分して整理する必要のある特定の事業を行う場合に設置するもので、箕輪町には3つの特別会計と上下水道の企業会計があります。

国民健康保険特別会計、後期高齢者医療特別会計、介護保険特別会計の3つの特別会計は、高齢化に伴う医療需要や、技術の高度化など社会環境や医療環境の変化に伴う医療費の増加から事業規模が拡大しています。上水道会計では使用水量の少ない利用者を中心に負担軽減を図るため水道料金の値下げを4月から実施します。

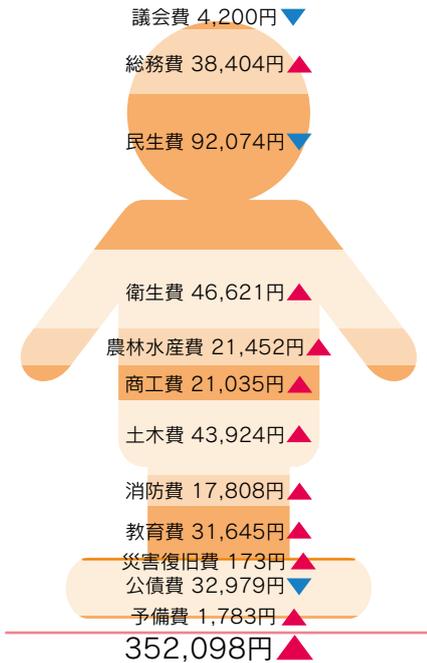
※一般会計は、町が行う事業の大部分を占め、皆さんから納付していただく町税や、国、県からの補助金などが主な財源です。これに対し特別会計は、特定の事業を行うための予算で、主に保険料や使用料などの収入でまかなわれています。また、公営企業会計は、事業によって得る収入で支出をまかなう独立採算型の会計です。
※端数処理の関係上合計欄と内訳は一致していません。

平成26年度 一般会計予算案は 88億8,800万円

平成26年度予算は、「コスト・スピード・チェンジ・サービス・チャレンジ」をキーワードに、箕輪町第4次振興計画・基本構想が目指す「人・地域が輝き 創造と活力あふれるまち 箕輪」の実現に向けて編成されました。ここでは歳入・歳出を大きく見渡し、町のお金の使い方にどのような特徴があるのかをご覧くださいと思います。

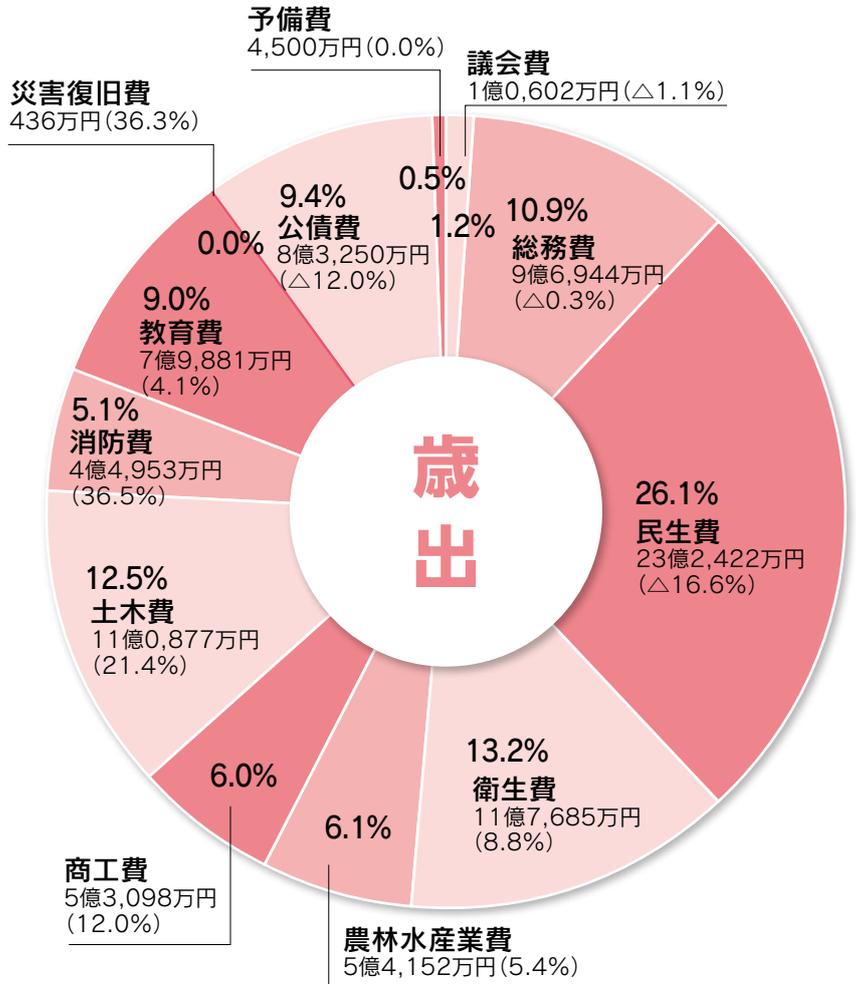
町民一人当たりに使われるお金

矢印の向きは、前年比を表しています。



(平成26年3月1日・人口25,243人)

端数調整の都合により、総額と合わない場合があります。



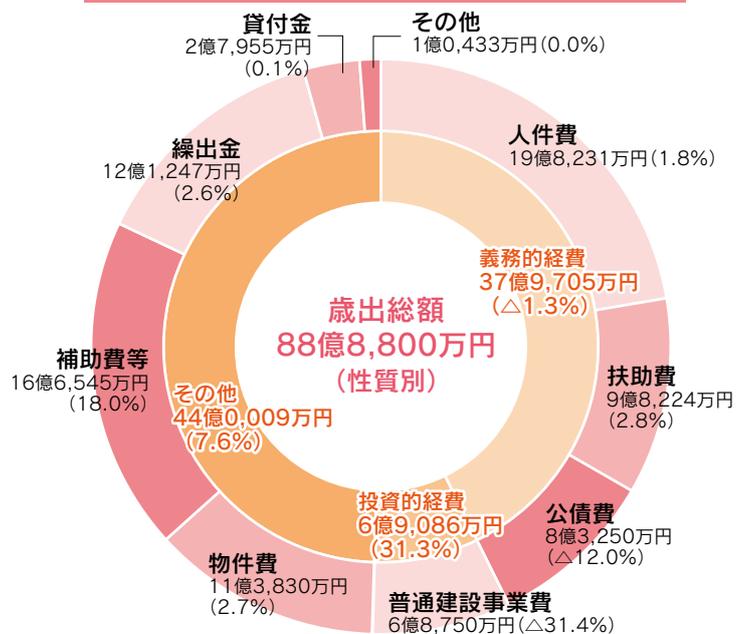
このグラフは一般会計の歳出予算を「行政の目的別」に分類し、その構成割合を示したものです

歳出の特徴

一般会計の歳出は事業の目的と性質に分けて見てみます。右上の円グラフが事業の目的別の予算額を示しており、それを町民一人当たり置き換えたのが上の人型の棒グラフです。民生費は保育園建設の費用がなくなつたために、大幅に落ちています。衛生費の増は主に町内巡回バスの購入によるものです。商

工費の増はながた自然公園のリニューアル工事が予定されていることによりです。土木費は前年度比約2億円の大幅増となっておりますが、これは道路や橋梁などのインフラの維持や長寿命化にかかるコスト、各区から要望された道路補修や側溝整備など、生活基盤の整備に関するものです。消防費は広域に移行する消防組合の負担金が増えています。

歳出の予算を「性質別」に分類すると…



用語説明

議会費
議会活動に要する経費です

総務費
町の全般的な管理・企画や選挙戸籍、住民票の事務などの経費です

民生費
高齢者・障がい者・児童福祉・保育園運営等の経費です

衛生費
ごみ処理や環境対策・町民の健康づくりのための経費です

農林水産業費
農林業の振興や土地改良などの経費です

商工費
商工業の振興や観光事業の経費です

土木費
道路・公園・町営住宅等の建設や管理の経費です

消防費
消防・防災対策の経費です

教育費
小中学校・公民館の運営や文化・スポーツ振興の経費です

災害復旧費
災害によって生じた被害の復旧に要する経費です

公債費
町が借り入れた町債(借金)の返済(元利償還金)の経費です